



川湯まちづくり通信 Vol.12

2026(令和8)年8月1日発行



バックナンバーは
こちら

NEWS

夏の初企画が盛況に開催されました。

川湯温泉 湯けむりビアガーデン

7月24日(金)と25日(土)の両日、川湯料飲店組合主催による川湯温泉街初のビアガーデン「湯けむりビアガーデン」が開催されました。このイベントは、川湯温泉街再整備のために行われた、廃屋撤去事業の跡地を活用して行われたもので、観光客や地域の皆さんを合わせ、二日間で延べ500人ほどの来場者があり、大盛況となりました。このイベントをきっかけに、川湯温泉街再生の機運を高め、温泉街の夏の風物詩としてこのイベントを育てていきましょう！



地域発体験企画「AWAKE from KAWAYU」

ビアガーデンと同時開催でモニター参加を募集していた、地域の皆さんによる体験企画「AWAKE from KAWAYU」。募集定員を超える申し込みをいただいたツアーもあり、無事に実施することができました。今後は今回のモニター体験を踏まえて、アップデートを進め本格稼働へと進みます。



観光商工課川湯温泉街整備室からのお知らせ

川湯温泉街再整備に関する説明会を開催します。

町では、令和5年10月に「川湯温泉街まちづくりマスタープラン」を策定し、川湯温泉街の再整備を推進しており、毎年進捗状況について説明会を開催しています。説明会は、昨年行われた説明会と同様に、環境省、弟子屈町、星野リゾートの三者で行い、「川湯広場」の進捗状況を中心に、再整備の状況などについて説明します。参加を希望される方は、右記の二次元コードからお申込みください。また、応募者多数の場合は、地域の方を優先させていただきますので、ご了承ください。不明な点は、川湯温泉街整備室までお問い合わせください。

※申し込み期限／8月25日（火）応募多数の場合は、早期に募集を締め切る場合がありますのでご了承ください。

主催	環境省、弟子屈町 株式会社星野リゾート
場所	川湯ふるさと館 川湯温泉2丁目3番40号
日時	令和8年9月1日（火） 13時30分から15時30分ごろまで
定員	50人程度
お問い合わせ先	観光商工課川湯温泉街整備室 TEL 015-482-2940

お申込み二次元コード



UPDATE

川湯情報発信局ウェブサイト更新情報。

地域発体験企画「AWAKE from KAWAYU」ガイドのみなさんのインタビューを掲載しました。



川湯
ビジターセンター
安藤 心さん



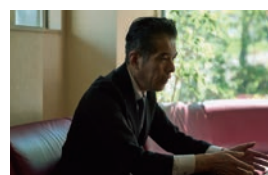
川湯
地域運営協会
池田 篤英さん



摩周多夢寮
平出 隆子さん



風月堂
鈴木 由美子さん



川湯観光ホテル
中嶋 康雄さん



川湯温泉のロゴマークを一緒に活用していきましょう。

ロゴマークの使用申請について

川湯温泉ブランドロゴマークをご活用いただく際には、弟子屈町への申請が必要です。以下連絡先にお問い合わせください。

EMAIL kankou1@town.teshikaga.hokkaido.jp

担当 弟子屈町 観光商工課

川湯温泉街整備室 川湯温泉街整備係

ロゴマークの使用方法について

ブランドの一貫性を守るため、デザインコンセプトをはじめ、ロゴの種類や色、サイズ等についてのルールを掲載している「ブランドガイドライン」をご覧ください。



いのち、目覚める。



川湯温泉
HOKKAIDO TESHIKAGA

ロゴマークに込めた意味

川湯温泉の本質的な価値「硫黄山と温泉」、「原始の自然」、温泉街を支える「人と文化」を表現しています。硫黄山と噴煙、大地、温泉川と湯煙、そして硫黄山から続く岩盤層を描いたロゴマークです。

UPDATE

川湯温泉のロゴマークに付随する要素である、キャッチコピー「いのち、目覚める」は風月堂の鈴木さんのエピソードが着想となりました。自然との暮らしによって、自身の生活に活気をつくりだす、元気をもらおうという意味合いがあります。今回体験企画の参加者からも、「鈴木さんの視点や考え方に触れることで、川湯温泉での暮らしや姿勢が感じられ、この場所の良さを再確認できました」という感想も頂いています。

発行・お問い合わせ

弟子屈町 観光商工課 川湯温泉街整備室 川湯温泉街整備係

北海道川上郡弟子屈町中央2丁目3番1号

TEL 015-482-2940 / FAX 015-482-5669

MAIL kankou1@town.teshikaga.hokkaido.jp

制作

一般社団法人摩周湖観光協会（地域DMO）

デザイン・編集

IMPROVIDE Co.,Ltd.

川湯温泉
Webサイト

